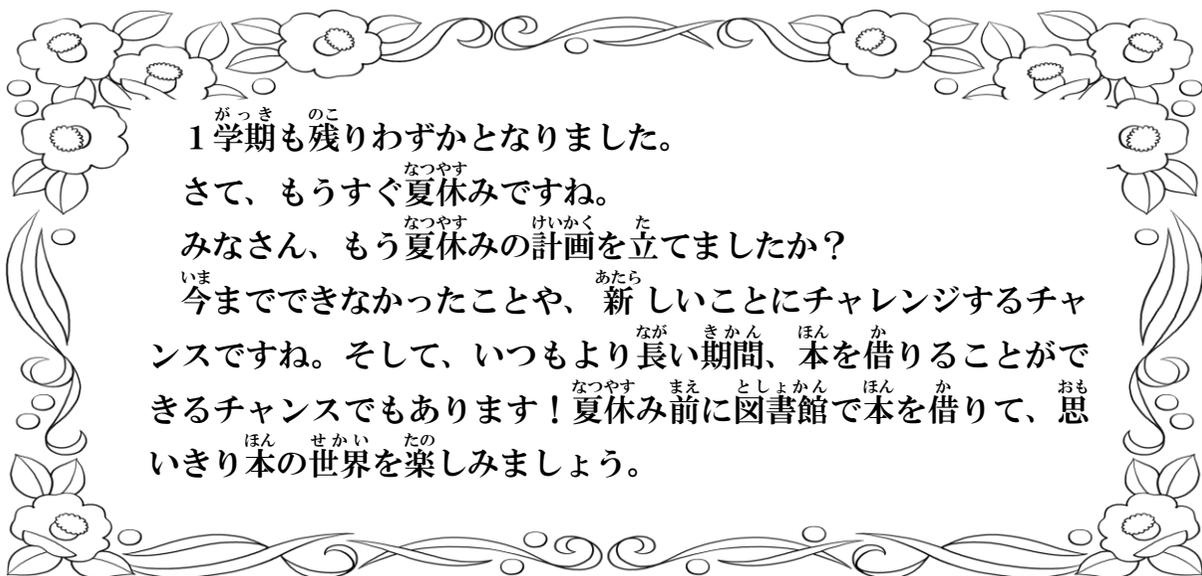




# としよかんだより

令和6年7月 4日(木)  
久山町立久原小学校図書館  
学校司書 横山 柳子



1学期も残りわずかとなりました。

さて、もうすぐ夏休みですね。

みなさん、もう夏休みの計画を立てましたか？

今までできなかったことや、新しいことにチャレンジするチャンスですね。そして、いつもより長い期間、本を借りることができるチャンスでもあります！夏休み前に図書館で本を借りて、思いきり本の世界を楽しみましょう。



## 夏休み前の本の貸出しについて



- 1学期の本の貸し出しは、7月12日(金)までとなります。
  - 7月16日(火)までに、借りている本を全て返します。
  - 7月17日(水)に夏休みの本の貸出をします。
- ※ ひとり6冊まで借りることができます。

## 七夕とは・・・？

7月7日は七夕です。七夕は「笹の節句」と呼ばれ、桃の節句や端午の節句など、大切な節目を表す行事「五節句」の中の1つです。  
七夕という呼び名の由来は、織姫と彦星の伝説で有名な中国の「きっこうでん」という風習と、日本で古来から行われてきた裁縫や書道など手習い事の「上達を願う「棚機(たなばた)」という風習を合わせたものだといわれています。織姫と彦星が1年に1度だけ、天の川で会える日とされる七夕の夜空を見上げてみてはいかがでしょうか？

# 夏休みに読んでほしい本

なつ やす

よ

ほん



『なつのおとずれ』  
かがくいひろし 作・絵 / PHP研究所 刊  
梅雨明け間近に、夏の風物たちが「夏がやってきた」ことを伝えるために駆け出すお話です。いよいよ自分たちの出番だ！とばかりに張り切っている風物たちがとてもかわいいです。



『かこさとしのほしのほん なつのほし』  
かこさとし 絵・藤井旭 写真 / 偕成社 刊  
はれた白のよるに空をみあげたら、たくさんの星がかがやいています。みなさんは星の名前がしりたいと思ったことはありませんか？この本をよむと、たくさんの星の名前をすることができます。はる、なつ、あき、ふゆのシリーズになっています。



『シゲコ! ヒロシマから海をわたって』  
菅 聖子 / 著 偕成社 刊  
広島に原爆がおとされたとき、ひどいやけどを負ったシゲコさんは治療のためにアメリカに渡りました。その後シゲコさんは、アメリカで一生懸命勉強し、看護助手として働きはじめました。この本は、そのシゲコさんの半生をかいた本です。



## 夏休み明けの本の返却日について



- 8月28日(水) 始業式に、夏休み前に借りた本を返しましょう。本を返却した人から、本の貸し出しを始めます。